

あずま
とう **東**

つよしの

バックナンバーは
「ときどき日記」
にあります
QRコード→

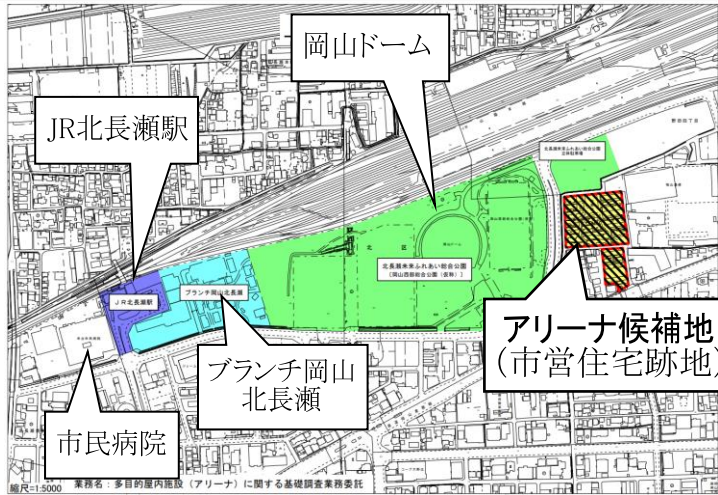


日本共産党岡山市議会議員 東つよしニュース(通算183号)
岡山市南区福島 2-7-21(自宅) 2024年7月版
086-803-1707(市議団控室) Mail: azuma.p@s8.dion.ne.jp

奔西走



アリーナ候補地(市資料より)→



税金投入に異議アリ 新アリーナ

6月市議会で日本共産党岡山市議団は、全41議案中、新アリーナ(屋内多目的施設)の席数を増やす調査費用二〇〇〇万円など計2議案に反対しました。

増える経費変わる目的

市は、プロスポーツのリーグの条件を満たすため、五〇〇〇席のアリーナが必要

としていました。市が設置し、民間が運営する公設民営形式です。しかし運営を担おうとする岡山の経済界が5月末、「効率的な運営」

のために席数を増やしてほしいと市に要請、市はこれに応えて補正予算を組みました。経費は当初の81億円から145億円に増えていますが、さらに増えるのは必ずです。運営で儲けるため

に税金で大きく建てようという話です。

市は国からのお金もあり、財政状況に大きな影響はないとされていますが、結局は税金です。他都市と比べて民間の財政負担は小さく、8億円という額しか示されていません。

市長は、スポーツ環境整備よりむしろ賑わいづくりや、若者の流出を止める人口ダムの話をします。目的が変わってきています。

税金投入やめよ

民間が建てるアリーナは全国にあります。東市議はアリーナに税金投入は反対です。水道料金値上げや給食費値上げなど市民負担増の一方で行う政策ではありません。

訪問介護は報酬削減でなく充実を

訪問介護事業所は2022年度時点で4割の事業所が赤字です。それなのに国は、4月から訪問介護事業所の報酬を2%以上も減らしました。移動時間が長くて報酬は増えないため、周辺地域ほど赤字が増える構図です。訪問介護事業所が

つぶれれば、在宅の高齢者と家族はピンチにおちいります。東市議は質問で、市としての支援や、国にモノを言うことを求めましたが、市は、事業所の影響は気にしていないが市としての支援は

並みのそろう範囲でモノを言うというだけの答弁でした。6月議会には、報酬削減の撤回を国に求める陳情が出され、党市議団は採択を求めましたが、継続審査に

されています。



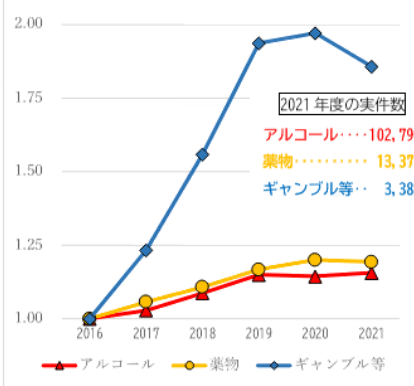
質問に立つ東市議(6/14)

ギャンブル等依存症 行政は対策を

パチンコなどのギャンブル等依存症の疑われる人は全国に2.2%、岡山市には1万数千人いる計算になります。患者は急増です。

東市議は質問で、誰もがなりうる病気であり、本人の意思の弱さのせいにして借り金の肩代わりをしたり

外来患者の増加傾向(全国)



急増するギャンブル依存症患者

2016年度の数値を1とした場合の指標
 (国立精神・神経医療研究センター「精神保健福祉資料」より)

することは解決にならないことなどの周知啓発や支援の強化を求めました。

ひびく

6月29日は岡山空襲の日です。今年で79年です。若い人たちと平和を願うピースキャンドルに火を灯しました。(東つよし)



岡山市にはギャンブルを含め依存症の相談支援の窓口があります。ご利用ください。←

依存症相談支援センター

086-803-1274

月々金曜日(祝日除く)

9~12時、13~16時

バス路線 住民の思いに沿った充実を

市民のひろばおかやま4月号より引用加筆

岡山市は「地域公共交通利便増進実施計画」で2025年度後半以降に重複するバス路線を集約(便数減)する一方、周辺地域のバス増便や拠点間をつなぐ新規バス路線を開通します。市は導入する車両の購入や運行経費を最大65%出すとしています。

東市議がくりかえし議会質問で求めてきたことでもあります。東市議は6月議会で、市民の移動権・交通権を保障する立場で路線の拡充や、路線維持に市が責任をもつこと、計画には住民の声を聞いて反映させていくことを提起しました。

